

—適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。—

「使用上の注意」改訂のお知らせ

深在性真菌症治療剤

日本薬局方 フルコナゾール注射液

フルコナゾール静注 50mg 「NP」

フルコナゾール静注 100mg 「NP」

フルコナゾール静注 200mg 「NP」

2026年4月

ニプロ株式会社

このたび、標記製品の「使用上の注意」を自主改訂により下記のとおり改訂致しましたのでお知らせ申し上げます。

本剤のご使用に際しましては、電子添文の各項を十分ご覧くださいますようお願い申し上げます。

<改訂のポイント>

相互作用(併用注意)：「リメゲパント」、「エトラシモド」を追記

記

改訂後(_____ 下線：追加記載)			改訂前		
10. 相互作用 10.2 併用注意(併用に注意すること)			10. 相互作用 10.2 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
トルバプタン リメゲパント	現行のとおり <u>リメゲパントのAUC上昇の報告があり、リメゲパントの副作用が増強されるおそれがある。</u>	<u>本剤はこれらの薬剤の肝臓における主たる代謝酵素であるCYP3A4を阻害するので、併用によりこれらの薬剤の血中濃度が上昇することがある。</u>	トルバプタン	略	本剤はこれらの薬剤の肝臓における主たる代謝酵素であるCYP3A4を阻害するので、併用によりこれらの薬剤の血中濃度が上昇することがある。
シクロホスファミド	現行のとおり	現行のとおり	シクロホスファミド	略	略
エトラシモド	<u>エトラシモドのAUCが84%増加したとの報告がある。</u>	<u>本剤はエトラシモドの主たる代謝酵素であるCYP3A4及び2C9を阻害するので、併用によりエトラシモドの血中濃度が上昇することがある。</u>			

改訂後(~~~~~ 下線：追加記載)	改訂前
<p>11. 副作用 11.1 重大な副作用 11.1.1 ショック(頻度不明)、アナフィラキシー(頻度不明) ショック、アナフィラキシー(血管性浮腫、顔面浮腫、そう痒等)を起こすことがある。[8.3、9.1.1参照] 11.1.2 ～ 11.1.12 現行のとおり</p>	<p>11. 副作用 11.1 重大な副作用 11.1.1 ショック(頻度不明)、アナフィラキシー(頻度不明) ショック、アナフィラキシー(血管浮腫、顔面浮腫、そう痒等)を起こすことがある。[8.3、9.1.1参照] 11.1.2 ～ 11.1.12 略</p>

【改訂の理由】

「相互作用(併用注意)」の項

相手薬との整合を図り、「リメゲパント」、「エトラシモド」を追記致しました。

また、「重大な副作用」の項について、「血管浮腫」を「血管性浮腫」に記載整備致しました。

以上

今後とも当社製品のご使用にあたって副作用等の有害事象をご経験の際には、当社MRまで、できるだけ速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

◎DSU(医薬品安全対策情報)No.345掲載予定 (令和8年5月発行予定)

◎最新の電子添文は医薬品医療機器総合機構の「医療用医薬品情報検索ページ」(<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuSearch/>)に掲載しています。また当社医療関係者向けホームページ(<https://med.nipro.co.jp/pharmaceuticals>)にも掲載しています。

また、専用アプリ「添文ナビ」で下記GS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等をご参照いただけます。

フルコナゾール静注 50mg、100mg、200mg 「NP」

